

# 平成24年第4回高山市議会定例会 一般質問

◎一般質問の順序

月 日	議 員 名	質問方式	会 派 名	ページ
9月19日(水)	1. 倉田博之 議員	一問一答	新 風 会	1
	2. 水門義昭 議員	一問一答	新 風 会	2
	3. 中田清介 議員	一問一答	新 風 会	3
	4. 藤江久子 議員	一問一答	新 風 会	5
	5. 谷澤政司 議員	一問一答	新 風 会	7
	6. 若山加代子 議員	一問一答	無 会 派	8
9月20日(木)	1. 松山篤夫 議員	一 括	無 会 派	9
	2. 山腰恵一 議員	一問一答	高山市議会公明党	10
	3. 中箴博之 議員	一問一答	高山市議会公明党	11
	4. 渡辺甚一 議員	一問一答	高山市政クラブ	13
	5. 佐竹稔 議員	一問一答	高山市政クラブ	14
	6. 松葉晴彦 議員	一問一答	高山市政クラブ	15
9月21日(金)	1. 村瀬祐治 議員	一問一答	高山市政クラブ	16
	2. 岩垣和彦 議員	一問一答	市 民 ネ ッ ト	17
	3. 小井戸真人 議員	一問一答	市 民 ネ ッ ト	19

◎質問時間等については以下のとおりです。

①一問一答方式：議員の質問のみで40分。質問回数は制限なし。

②一括質問方式：議員の質問のみで40分。質問回数は5回まで。

※①、②とも反問に要した質問及び答弁の時間は持ち時間に含めない。

◎一般質問の内容は次のとおり通告されています。

【倉 田 博 之 議員】（一問一答）

1. 増加する認知症の対策について

（1）対象者と対策の現況について

- ①対象者の数は把握しているか
- ②地域包括支援センター相談数における認知症関係の相談の現況は
- ③認知症対応型通所介護事業における利用者および希望者の現況は
- ④認知症対応共同生活介護事業における利用者および希望者の現況は

（2）今後の対策について

- ①対象者に対する支援は
- ②早期発見、早期治療の取り組みは
- ③認知症に対する市民の周知と理解に対する啓発対策は
- ④家族に対するケアについては

2. 近辺活断層帯による直下型地震について

（1）岐阜県発表の被害想定について

- ①発表から8年経った現況は、データを活用し改善されてきているのか
- ②今後、データをどのように活用していくのか
- ③新しいデータを整備して住民に周知する中で、数値を基に防災・減災政策を推進していく必要があるのではないか

（2）被災時の消防団の機能確保について

- ①倒壊家屋からの救出訓練など、被災時の救助訓練は必要ないのか
- ②団員確保のため新たな取り組みが必要ではないか
- ③非常事態における団員の安全確保対策は

（3）活断層上の建築物について

- ①断層上に位置する建築物を把握しているか
- ②新規の建築物に対し、規制や制限の必要はないのか

【水 門 義 昭 議員】（一問一答）

1. いじめ問題について

- (1) 高山市小中学校のいじめの件数など現状について
  - ①問題行動調査の現状について
  - ②携帯電話の所持率と被害対策について
- (2) 学校や教育委員会の対応策・支援策について
  - ①学校・教師のいじめに対するの取り組み状況について
  - ②教育委員会の支援体制について
- (3) 保護者との対応策・支援策について
  - ①家庭や保護者のいじめに対するの取り組み状況について
  - ②家庭や保護者がいじめに対するの知識を高める方法について
- (4) 関係機関や地域との対応策・支援策について
  - ①関係機関との連携の状況について
  - ②いじめ問題に対して地域が出来ることについて

2. 通学路の安全対策について

- (1) 児童生徒への事件や不審者情報の現状について
  - ①生徒に抱きついてきた事件があったが、類する事件や情報の現状について
  - ②どの様な対策を講じたのか、解決したのか
- (2) P T Aや町内会などからの改善要望箇所について
  - ①通学路に対するの要望箇所の現状と把握の方法について
  - ②P T Aの要望と町内会との連携方法について
- (3) 安全対策について
  - ①通学路照明灯の整備基準について
  - ②地下道への防犯カメラ設置について

3. 平成23年度財務4表について

- (1) 財務4表の分析と課題について
  - ①バランスシートなど4表からみた財務分析について
  - ②県内自治体との比較分析について

【中 田 清 介 議員】（一問一答）

1. 公務員として、役所の仕事への取り組み方・その姿勢について

（1）市営住宅の不適切な事務に係る職員の処分について

- ①基金の管理は担当課に委ねるも、年度末のチェックは誰がどのような手順で行うことになっているのか
- ②公金の支出にはその都度伝票が必要と思うが基金の出納にはそうした手順は省かれるのか
- ③個別の敷金台帳で管理していたが、集計表などは作成していなかったとされているが、それで年度末の基金の運用状況等の報告が出来るとは思えないが
- ④入退去事務に於いて敷金を紛失した事案について
  - ・ 支出伝票に記載した金額は元々根拠のないものだったのか
  - ・ 担当者は会計規則上の要件を満たす立場にあったのか
  - ・ 人事異動引き継ぎの時のチェックはどうであったのか
- ⑤高山市の懲罰規定による紛失と認定されているが、誰がどのような判断で決定されたのか
- ⑥公務員が公金に手を付ければ行政処分と共に刑事告発をすることとなっているが、今回の件での警察への通報はどのような意味合いを持つのか

（2）平成23年度決算監査委員指摘事項、「緑の基金の運用の取扱」について

- ①指摘されている内容では、基金の年度末報告は虚偽の報告だったということなのか
- ②現預金の支出が資産計上とリンクしなくても年度末報告が出来るということなのか
- ③誰が出納を管理し、緑の基金条例第3条に位置づけた財産を管理することになっているのか
- ④条例に定めるところをどう解釈すれば今回のような対応が出来るのか
- ⑤コンプライアンスの問題と会計処理のずさんさについて担当課は今後どう対応されるのか

## 2. 今後の行財政運営の課題について

### (1) 平成23年度決算統計から、合併の交付税特例終了後の課題について

- ①合併後の8年間の基準財政需要額と標準財政規模の推移、並びに交付税の動向をどう受け止めるか。経常収支比率の改善も危うい綱渡りなのか
- ②基準財政需要額減少の中での臨時財政対策債の交付税算入の意味するところは
- ③8年間で増加傾向にある地方交付税だが、一本算定となれば大きな足かせとならないか
- ④義務的経費の抑制が難しい中で、必要な政策経費を確保する為には何が必要なのか
- ⑤特に投資的経費の確保と持続ある成長は大きな課題ではないか

### (2) そうした中で中長期の経済活性化策に議会の政策提言をどう受け止めているのか

- ①GISの導入でアセットマネジメントを戦略的に活用することも必要と考える。基盤整備部・水道部は次期予算での対応や八次総での対応等具体的な検討に入っているのか
- ②産業経済政策の総合的管理については昨年度提言したところだが、基盤整備部門における企画調整機能の強化も必要と考えるが

【藤 江 久 子 議員】（一問一答）

1. 男女共同参画社会の構築に向けて

（1）町内会の女性組織の在り方について

①町内会の女性部はほとんどの町内会組織の中に位置づけられているが、これからも今のままで良いのか考えなくてはならない。現状は、男女共同参画社会を目指す高山市にとってより良い形なのか。トイレ掃除や公民館掃除を女性部の仕事と決めている今の在り方がよいのか。市の現状認識と今後の展望について問う

2. 職員の英語力の向上に向けた取り組みについて

（1）昇任試験における英語検定の意味

- ①英語の能力は体育や音楽のように天性の問題もあるため、努力とは別の課題がある。また、英語の能力を必須条件にした昇任試験では、他の能力を封じ込める危険性があり、市民の利益に反することにもつながりかねない。そのリスクをどう考えているのか
- ②職員は将来の昇任試験に向け、ストレスを感じるのではないか。それらのリスクについて市の考え方は
- ③現職部課長の英語能力についての考え方は

（2）目的にかなっているのか

①試験の目的「本試験は、昇任に際し能力及び意欲ある職員を客観的な基準により評価することで公平・公正な人事管理をすすめ、組織の活性化を図ること」とされているが、本当に公平なのか。例えば、家庭に帰れば勉強よりも家族の夕飯の準備や介護などに時間を使わなくてはいけない職員の場合。また視覚・聴覚に障害があり、英語検定に対応できない職員の場合はどうなのか。最初から排除して考えているのか。基本的な考え方について（制度のバリアフリーとしての考え方）

### 3. 高山市の観光振興について

#### (1) 愛媛県松山市から学んだこと

①松山市は観光客を増やすことを目的とせず、町の魅力を全国の人に知ってもらいたいとの理念を掲げ「都市ブランド戦略ビジョン」を策定し、担当課を作り専属職員5人を配置し、「オール松山」と題して、町ぐるみで推進体制を構築しようとしていた。わかりやすく効果が期待できそうであったが、観光都市高山市としても、松山市同様これからも選ばれる都市として、ビジョンが必要と考えるが、高山市の対応は

#### (2) 修学旅行に行く高山市の生徒に観光大使を委嘱したらどうか

①高山市の中高生も毎年修学旅行に行ってる。行先は様々だが、感性が豊かな時に見聞きした体験は一生の宝になる。そこで、生徒にも高山市の一員として、また実社会を体験する良い機会として、修学旅行先で高山の観光大使をしていただいたらどうか。もちろん自主的に「それはおもしろいな、やってみたいな。」と思って下さる学校に委嘱をするものであるが、これについて、高山市の考え方と教育長の感想は

【谷澤政司 議員】（一問一答）

1. 情報通信網の整備について

（1）ケーブルテレビ及び携帯電話の整備状況について

- ①ケーブルテレビの未整備地区はどこか
- ②携帯電話の難聴地区はどこか

（2）普及の現状について

- ①ケーブルテレビの整備地区での未加入の現状について

（3）今後の整備について

- ①市民への緊急時における地震情報、気象警報等の配信の取り組みについて
- ②公的資金の導入及び取り組みはどのように進めるのか
- ③市民への情報伝達ツールの公平性及び共有化の取り組みについて

2. 公有財産の賃貸借契約について

（1）賃貸借契約の現状について

- ①公有施設が多い福祉部、市民活動部、商工観光部の所管施設の現状について
- ②貸借上のトラブルはないか

（2）適正な契約に努めることについて

- ①今後の公有財産の適正な管理体制の取り組みについて

3. プレミアム付き商品券について

（1）現状と課題について

（2）景気浮揚対策の必要性とその取り組みについて

- ①年末に向けた追加販売の考えについて
- ②一世帯あたりの購入金額の拡大の考えについて

4. 観光に特化した経済対策について

（1）観光客に対する宿泊及び入館等の割引券発行について

【若山加代子 議員】（一問一答）

1. 特別支援教育について

（1）中学校での支援について

- ①通級教室に行くことで受けられなかった授業の補充はできているのか
- ②特別支援学級に在籍する生徒が普通高校への進学を希望する場合の支援体制はどのようなになっているのか

（2）高校での支援について

- ①高校での支援体制は十分なのか

2. 介護保険料について

（1）高山市独自の軽減策がつかれないか

- ①介護サービスを利用していない高齢者への保険料軽減について
- ②高齢者に健康でよかったと感じてもらえる取り組みが必要でないか

（2）高齢者の健康づくりについて

- ①これまでの取り組みと成果について
- ②今後の取り組みについて

3. 住宅エコ推進事業と地域経済活性化について

（1）変更前の住宅エコ推進補助制度について

- ①経済効果について

（2）変更後の住宅エコ推進補助制度について

- ①変更の内容について
- ②断熱材最低使用量の基準は設けないとなっているがその理由は
- ③耐震改修の場合補助が減ることになるのか
- ④内容の変更により対象となる事業者は増えるのか
- ⑤飛騨市など全国各地で広がる住宅リフォーム助成制度との違いは
- ⑥補助対象工事の拡大と期間の延長について

【松 山 篤 夫 議 員】（一 括）

1. いじめ問題の解決策について

（1）いじめの現状について

①高山市内のいじめ実態調査の結果は

（2）「犯罪型いじめ」の対応策について

①「犯罪型いじめ」における警察との連携は

（3）加害者への対応策について

①加害者への矯正プログラムは

（4）全校指導体制の確立は

①いじめの構造ができあがるには傍観者の存在が大きい。未然防止と再発防止策は

（5）いじめ防止条例の制定について

①努力義務より強い指導力を持つ条例を制定できないか

2. 外国人観光客誘致対策について

（1）「昇龍道プロジェクト」の活用策について

①「昇龍道ミッション」の成果・これからの見込み・感想は

②周辺自治体との協調体制と相互理解への市長の見解は

③昇龍道「100選」について

④中国人観光客の富裕層獲得のための体制整備は

⑤「熱烈歓迎」の気持ちをどう伝えるのか、その方法は

（2）ミシュラン三つ星の活用策について

①「ミシュランの三つ星」の意味をアジアの人にいかにしてPRするか

3. 水資源としての森林保全対策について

（1）届出制度について

①海外資本による森林買収を防ぐことができるのか

（2）水源林の確保について

①森林環境税について

②水源林の公有化は

（3）自然林（ブナ林）の保存について

①ブナ林の保存運動が各地でおきているが市の見解は

【山 腰 恵 一 議員】（一問一答）

1. 地域の防災力について

（1）自主防災組織の活性化について

- ①自主防災組織の訓練参加状況について
- ②災害図上訓練の活用状況は
- ③防災リーダーの育成について
- ④町内会の公民館に防災資機材の設置について
- ⑤地域防災力向上への課題と取り組みについて

2. 学校教育について

（1）「いじめ」について

- ①小中学校における実態把握について
- ②予兆やサインを発見するための取り組みについて
- ③人権教育について
- ④根絶するための環境づくりへの取り組みについて

（2）教育課程における救急救命講習について

- ①小中学校における、救急救命講習の現状と推進について
- ②応急手当普及員の各学校配置について

3. 資源のリサイクルについて

（1）小型家電リサイクル（有用金属）について

- ①小型家電リサイクルの現状と認識について
- ②排出量と処理方法の現状について
- ③使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律をふまえて、今後の課題と方向性について

【中 箴 博 之 議員】（一問一答）

1. 市営住宅入居者における高齢化について

（1）現状認識と対応について

- ①個々の住宅の入居者の現状把握はされているのか
- ②世代構成の多様化が図れないか

2. 防災・減災への取り組みについて

（1）防災会議

- ①市長の諮問的機関という表現の意図は
- ②専門委員の活用事例はあるのか
- ③多様な主体の参画とは具体的に何を想定しているのか
- ④女性の視点を取り入れるということについての市の考え方は
- ⑤女性の参画割合を条例に明記するべきでは

（2）避難所の開設と運営

- ①避難所開設・運営のマニュアルはできているのか
- ②避難所ごとにあらかじめ部屋割りなどベースの設計をしておくべきでは
- ③具体的な避難所開設の訓練も防災訓練に取り入れるべきでは
- ④避難所開設のための様式集を整えておく必要があるのでは

（3）災害時要援護者の支援

- ①要援護者台帳の活用・シミュレーションはできているのか

（4）危機管理組織と防災システム

- ①危機管理室の抱える課題と今後の方向性は

### 3. 屋外広告物の適正化について

#### (1) 現状把握と対応について

- ①屋外広告物適正化旬間の取り組み内容は
- ②年1回の取り組みに対する評価は

#### (2) 基準の見直し

- ①あいまいな表現を見直さないか

#### (3) 取り組みの見直し

- ①申請件数と指導の事例はどれくらいか
- ②届出された物件の審査・指導だけでは不十分では
- ③条例に「できる規定」として報告徴収・立入検査・罰則が定められているが対応は
- ④既存の物件に対する指導の方針は

#### (4) 質の向上を図る取り組み

- ①景観にふさわしい看板補助金の活用は
- ②優良広告の顕彰など誘導策も必要では
- ③景観についてのプロジェクトの方向性は

【渡 辺 甚 一 議員】（一問一答）

1. 防災について

（1）防災訓練について

- ① 9月9日に行われた防災訓練について総人数・団体数は
- ② 周辺町内の訓練でその他の町内の訓練周知は
- ③ 訓練では消防団長の参画は無かったが
- ④ 訓練では各町内会地域で集まるが自主防災組織のマニュアルは
- ⑤ 災害時要援護者の把握と対応は

（2）避難所について

- ① 一時避難所・指定避難所の数は
- ② 地域住民の周知・表示は
- ③ 避難所の開設管理者の開設後のマニュアルはあるのか
- ④ 一時避難所は町内会が開設するが開設後のマニュアルは
- ⑤ 公民館などの耐震診断・耐震補強の補助は
- ⑥ 耐震構造の公民館を指定避難所にできないか
- ⑦ 土砂災害特別警戒区域等の指定により避難所の見直しは
- ⑧ 一時避難所は地域で変更・増設は

（3）備蓄品について

- ① 東日本大震災で備蓄品から支援した物資はあったのか あれば、その補充は
- ② 備蓄品で過去5年間で不必要となったものは
- ③ 今後備蓄品として早急に必要と思われるものは
- ④ 指定避難所に備蓄品は配備してあるのか
- ⑤ 指定避難所に発電機・投光器・水は必要ではないか
- ⑥ 上枝地区・江名子地区・大八地区に備蓄品がないが

【佐 竹 稔 議員】（一問一答）

1. 国民健康保険料の賦課方式の見直しについて

（1）所得割について

- ①分離譲渡所得は算定の対象になるのか
- ②公共事業による買収で土地等を譲渡した場合、租税特別措置法による特例控除の適用を受けることができるのか
- ③適用されるのなら、所得控除なのか、減免なのか

（2）資産割について

- ①市外の市町村に固定資産を所有している場合には、算定はどうなるのか
- ②市内に共有で固定資産を所有している場合は、持ち分を按分されて算定されるのか

（3）資産割の見直しについて（4方式から3方式）

- ①資産割を廃止するか、もしくは徐々に資産割を下げていく考えはあるか

2. 買い物弱者対策について

（1）市の対象者について

- ①市では独自で対象者の調査を実施しているか、実施しているならその結果はどうなのか
- ②今後の対策をどのように検討されているか

【松 葉 晴 彦 議員】（一問一答）

1. 新エネルギー対策と小水力発電について

（1）新エネルギービジョンについて

①市の考え方、方向性は

（2）荘川町中央用水の小水力発電の調査について

①調査内容は、可能性は

②問題点、課題はなにか

2. 高山市の道の駅8か所の経営実態について

（1）道の駅の経営実態について

①経営実態について市は把握、理解しているか

（2）指定管理料について

①指定管理料の算定根拠は現状にあっているか

②今後の方向、考え方

3. ペット（犬、猫）等飼育について

（1）高山市の飼育状況について

①飼育の状況について

②狂犬病予防事業の実態について

（2）殺処分の実態について

①殺処分の実態について

②飼育者に対する動物愛護の啓発について

4. 飛騨牛のブランド化と振興について

（1）全国和牛能力共進会について

①出品区分について

②最終選考に入らなかった肉牛の評価方法について

③長崎全共に向けた支援体制について

【村 瀬 祐 治 議員】（一問一答）

1. 防災ラジオについて

（1）防災ラジオの普及について

- ①地域によって加入率が違うが、どのように普及推進をしているのか
- ②市全体の加入率13%、市長の「約束」では80%、加入促進の施策とは
- ③「高山市防災ラジオ受信機貸与要綱」の貸与件数と運用について
- ④災害弱者を有する世帯に対しての無償貸与について
- ⑤公共施設の設置状況と市職員の加入率について

（2）防災ラジオの助成金・全戸配布について

- ①平成25年3月以降の助成金について
- ②防災ラジオの一括購入について
- ③有料全戸配布について

（3）FMラジオの難聴地域について

- ①難聴地域についての整備方針について

（4）防災情報を確実に伝える施策について

- ①防災情報放送(Hits FM放送)を確実に伝えるために
- ②市長の「約束」について

2. 奥飛騨温泉郷簡易水道建設工事について

（1）工事の経緯と工事監督・工事検査について

- ①工事の経緯について
- ②工事監督について
- ③工事検査について

（2）施工業者の建設施工変更と対応について

- ①平成23年度施工業者への対応について
- ②平成24年度施工業者・監理委託業者への金額を含む建設工事変更について

（3）今後の管理体制について

- ①今後の工事監督・工事検査の管理体制について

【岩 垣 和 彦 議員】（一問一答）

1. 平成23年度決算内容（市町村台帳）から見出せるものは

（1）財政分析について

- ①財政力指数の推移についてどのように考えるか
- ②経常収支比率は理想の数値であるが、一般財源の減少が見込まれる中で、今後、弾力性に富んだ財政運営をどう考えるか
- ③実質収支比率の良好な推移は、住民の負担軽減、又は施策の充実に充てる必要はないか
- ④実質公債費比率については、交付税算入や臨時財政対策債を活用する中であって、どの程度が適正と捉えているか
- ⑤物件費、繰出金、扶助費の伸びへの対応をどう考えるか
- ⑥財政調整基金について、合併特例終了後の5年間は基金取り崩しで賄う考えなのか。また、その後の財政規模をどう考えるか

（2）人口減少と産業の活性化への対応について

- ①人口減少が推計値より早く進んでいるが、「定住促進策」「U I J ターン」等に有効な施策は充実しているのか
- ②第1次産業から第3次産業までの就業者数が変化する中で、産業構造の変化に対応する施策を考えているか

（3）職員給与と定員管理について

- ①ラスパイレス指数の上昇原因をどのように捉えているか
- ②人口千人当たりの職員数は他自治体の平均値を超えているが、第5次行政改革の動きが鈍化する中で適正な職員数をどのように考えるか

## 2. 火葬場について

### (1) 新火葬場の具体的構想について

- ① 現行の火葬場を改築する可能性はないのか
- ② 検討協議の場の設置は進んでいるのか
- ③ 新規で建設する場合の建設規模をどの程度に考えているのか
- ④ 候補地選定は進んでいるのか
- ⑤ 新火葬場説明会で出された意見の内容は

## 3. 結婚問題について

### (1) 国際結婚について

- ① 国際結婚の世帯数はどれくらいあるのか
- ② 市内の離婚件数で国際結婚の離婚率はどれくらいか
- ③ 国際結婚で結婚詐欺や偽装結婚まがいな状況を把握しているか
- ④ 上記において民事不介入とされる場合の対応策や防止策はないか

### (2) 結婚の晩婚化と離婚について

- ① 年齢別婚姻率は、どのように変化しているか
- ② 「出会いの場創出」や「まちコン」において、結婚への成果がどの程度出ているか
- ③ 年齢別離婚率の推移とその状況をどう捉えているか

【小井戸真人 議員】（一問一答）

1. 副市長一人体制について

（1）副市長一人体制の評価

- ①副市長一人体制となった効果と課題
- ②市長、副市長の日程について
- ③市役所内部の調整機能は果たされているのか

2. 政策検討市民委員会について

（1）政策検討市民委員会の取り組み

- ①委員会の活動の評価

（2）政策提言の取り扱い

- ①議会からの政策提言や市民からの要望など多様な提言・要望が出されるが、それぞれどのように対応するのか

（3）政策検討市民委員会の位置付け

- ①市の政策形成において政策検討市民委員会をどのように位置付けるのか
- ②今後の取り組みにおける課題について

（4）事業仕分けについて

- ①政策検討市民委員会において事業仕分けを行うのか
- ②事業仕分けに対する今後の方針

3. 職員の英語力の向上について

（1）「市民と市長の対話集会」での市民からの意見について

- ①対話集会の回答と議会答弁のニュアンスの違いは
- ②対話集会の回答に対する今後の対応

（2）5級職員を対象としたアンケートについて

- ①アンケートの結果から職員の意識をどのように判断しているのか
- ②アンケートをふまえた対応

（3）英語で行う幹部会議について

- ①幹部会議を英語で行う目的について
- ②会議を行うための英語力は
- ③いつ頃の実施を想定しているのか